

# ★身障者用駐車スペースの利用について★

●大型商業施設の身障者用駐車スペースの利用実態に関する調査によると・・・

(NPO法人バリアフリーネットワーク会議調べ)

- ◆2017年10月⇒身障者用駐車スペース(34台分)に392台が駐車。うち、**42%**が不適正利用。
- ◆2019年1月⇒身障者用駐車スペース(34台分)に240台が駐車。うち、**20%**が不適正利用。

商業施設駐車場では、館内放送で定期的に適正利用の呼びかけ、専門警備員の配置、身障者用駐車スペースを1か所にまとめて管理しやすくするなど、企業の工夫がみられます。熱心な企業の取り組みに対して、利用者の方の意識が高まってきているようです。

## 『本当に必要な方のために…』

店舗や病院等に設置された身障者用駐車スペースは、障がいのある方等のために設けられたスペースです。『相手の身になって考えてみる』ちょっとした思いやりで、誰もが暮らしやすいまちづくりが始まります。



身体障害者標識(身体障害者マーク)



障害者のための国際シンボルマーク

### 【豆知識】

- ◆四葉のマークは、障がいのある方自らが運転している車に貼るマークです。表示の適切な利用にご協力ください。
- ◆車いすのマーク※は『障がい者が利用しやすい建築物や施設につける国際マーク』です。駐車場などで、このマークを見かけた場合には、障がいのある方等の利用へご配慮をお願いします。  
※車いすマーク…車いすを利用する方だけでなく、『すべての障がいのある方』を対象としたマークです。

## パーキングパーミット制度 ご存知ですか？

パーキングパーミット制度(那覇市身障者用駐車場利用認定証)とは、身障者用駐車場を利用する際に、駐車スペース利用が適正であることを示し、本当に必要としている方のために駐車スペースの確保を図る制度です。身体障がい者手帳等をお持ちの方で、歩行困難な方が対象となります。詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先：障がい福祉課 企画・庶務グループ (862-3275)



# 「福まちだより」

第17号

那覇市では、すべての市民が住みなれた地域で、安心して暮らすことができるよう『福祉のまちづくり条例』のもと、『心のバリアフリー』を推進する取り組みを行っております。



### ☆☆今号の紙面☆☆

- ・令和2年度 福まち推進員紹介&活動報告など
- ・パーキングパーミット制度(那覇市身障者用駐車場利用認定証)



# 福祉のまちづくり推進員について

那覇市では、福祉のまちづくり推進員のみなさまにご協力をいただき、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組んでおります。

## ★令和2年度 福祉のまちづくり推進員紹介★

- 稲垣 暁 大学非常勤講師・社会福祉士・防災士（災害ソーシャルワーカー）
- 浦崎 佳子 那覇市社会福祉協議会
- 大浅田 均 那覇市協働によるまちづくり推進協議会
- 親川 修 NPO法人 バリアフリーネットワーク会議
- 城間 盛弘 株式会社 ゆい沖縄
- 知念 忠彦（医）天仁会 介護付き有料老人ホーム天久ヒルトップ
- 比嘉 佳代 株式会社 おきなわ edu
- 迎里 崇雅 有限会社 Commit (五十音順・敬称略)

### 『福祉のまちづくり 推進員とは…』

高齢の方、障がいのある方など、だれもが暮らしやすいまちづくりを目指し、それぞれの仕事を通して、『心のバリアフリー』を広めていく活動を行っています。

## ★推進員より令和2年度上半期の活動報告・情報提供など★

- ・平和通り商店街振興組合事務局とマチグワーエリアの防災マップづくりを行い、9月に完成。市内各所に設置。
- ・コロナ禍の現状において、心身の機能低下リスクを抱えた高齢者に若者がリモートで対話するための学習会を開催している。  
(稲垣さん)

- ・那覇市社会福祉協議会の『ふれあい福祉相談室』にて日常生活の中の心配事、悩み事について助言・援助を行っている。コロナウイルス感染症の影響に伴う特例貸付を実施している。詳しくはお電話を。  
(浦崎さん)  
【連絡先】社会福祉協議会 (代表) 098-857-7766 (相談室) 098-857-7780

- ・MUG（まーさん うちなー ごはん）フードプロジェクト活動学生ボランティア（VONS）のサポーターとしてフードドライブを支援し、社会福祉協議会等と連携できるよう活動を支援している。
- ・民生委員として、コロナ感染拡大防止対策を取りながら赤い羽根共同募金活動を実施した。  
(大浅田さん)

令和2年10月に福まち推進員会議を開催しました。活発に意見が交わされていました!!

- ・那覇市バリアフリー推進協議会へ参加し、バリアフリー基本構想の策定や問題・課題に取り組んでいる。
- ・身障者用駐車スペースへの不適正駐車防止の普及啓発。  
(親川さん)

- ・母子生活支援施設へお弁当、ケーキの提供。売れ残りの野菜の提供。
- ・コロナ禍の中、公設市場等の活性化を図るために支援方法を調査中、個人的には、月2回程度のテイクアウトを利用。  
(城間さん)

- ・公益財団法人みらいファンド沖縄にて、休眠預金を活用した『新型コロナウイルス対応緊急支援助成』として、社会課題解決に立ち向かうNPO法人などに助成を行っている。
- ・地域社会の課題の解決をめざす対話の場である『地域円卓会議』の開催を推進。  
(知念さん)

- ・今年度、特別支援学校の実習生に対して就労支援をしており、今後、就労に繋げることができるよう取り組みを進めている。
- ・保育・教育・療養に役立つ交流分析講座等を実施中。  
(比嘉さん)

- ・那覇市社会福祉協議会の『那覇市障がい者生活支援センターゆいゆい』にて、ピアサポーターとして、障がいのある方を対象とする相談・情報提供を行うことにより、障がいのある方やそのご家族の地域における生活を支援している。  
(迎里さん)

✧その他にも貴重なご意見を多数いただきました。福祉のまちづくりの参考にさせていただきます✧

